



1月
26日

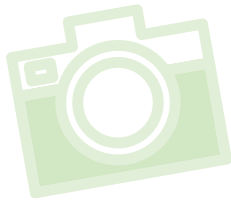
環境学習の成果を子どもたちが発表

環境トーク&パフォーマンス レザンホール

市内の子どもたちによる環境学習とその活動発表会を開催しました。

洗馬小学校4年生の発表では、洗馬地区に流れている奈良井川と小曾部川を中心に、水について発表。昔から地域で使われている井戸や湧き水などを題材に、水の大切さについて時代劇風に発表していました。

発表した子どもたちはもちろん、観覧者にとっても環境について改めて考える良い機会となりました。



2月
1日

親子に好評の椅子作り教室

ママ&ママ交流会「牛乳パックのイス作り」
ウイングロード

牛乳パックとガムテープを使ってオリジナルの椅子を製作。参加者同士で交流を深めながら、子どもに喜んでほしい思いを込めて作っていました。

3月
31日まで

県宝となった貴重な土器を展示

「信州の特色ある縄文土器—新指定の土器たち—」展
平出博物館

新たに県宝となった市内出土の25点の縄文土器を中心に、松本地域の縄文土器も併せて展示しています。3月31日(日)まで行っていますので、ぜひお越しください。





2月 3日
記憶力と集中力、反射神経で真剣勝負
 短歌の里百人一首大会
 原新田公民館

今年で24回目となるかるた大会を開催し、市内外から小・中学生、高校生など78人が参加。札と読み手に集中している緊迫した空気の中で熱戦を繰り広げました。

2月 2日
火災予防の啓発コンサートを開催
 塩尻市消防団 春の火の用心コンサート
 レザンホール

火災予防の協力を呼び掛けるためのコンサートに、会場には350人の観客が訪れました。ラッパ隊の力強い演奏と消防音楽隊の息の合った演奏が会場に響き渡りました。



表紙 の写真

2月2日・9日・16日
 スマイル山雅
 わくわく! ボールゲーム教室



松本山雅FCのスタッフの皆さんを講師に迎え、運動機能を向上させるプログラム「バルシューレ」の教室を開催。ボールを投げたりキャッチしたりと、全身を使ったさまざまな運動を行い、子どもたちは夢中になってボールを追いかけていました。

2月 3日
幻想的な奈良井宿が来場者を魅了
 奈良井宿アイスクャンドル祭り 奈良井宿



国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている奈良井宿で、約2,000個の手作りアイスクャンドルに火が灯され、幻想的な景色が作り出されました。約1キロに及ぶ宿場町に並べられた趣向を凝らしたアイスクャンドルや氷像が、訪れた人たちを魅了しました。

また、悪天候に見舞われたこの日でしたが、振る舞い酒や豚汁など地域住民による温かいサービスも行われ、来場者は心温まるひとときを過ごしていました。